



「確かな学力の育成と心の教育の充実」に向けて、主体的・対話的で深い学びの実現と道德教育や生徒指導の一層の充実を

《 年間を通して学校訪問を95回実施しました 》

令和5年度の学校訪問は、下表のとおり、五所川原市内、つがる市内の学校を除く西北管内21校への計画訪問を42回、小・中教育研究会及び外国語教育充実支援を含めた要請訪問を25回、採用3年目の教員を対象とした教育視察(秋田県大館市内の小・中学校)の事後研修に関する訪問を4回、実施しました。また、五所川原市教育委員会学校教育課及びつがる市教育委員会教育部指導課の計画訪問への同行を15回、さらに、今年度から新規として初任者研修「一般授業研修Ⅰ」に伴う初任者提案授業参観訪問を9回実施しました。

計画訪問	小学校	28回	・提案授業実施教科等：国語1 社会2 算数5 理科1 音楽1 道德2 外国語活動1
	中学校	14回	・提案授業実施教科等：国語3 数学1 外国語1 音楽1 保健体育1
要請訪問	小学校	12回	・実施教科等：算数1 道德2 ・外国語教育充実支援訪問：外国語3 ・小教研実施教科等：社会1 算数2 外国語2 生徒指導1(養教部会)
	中学校	13回	・実施教科等：理科1 道德1 特別活動1 ・外国語教育充実支援訪問：外国語5 ・中教研実施教科等：社会1 数学1 理科1 外国語1 保健体育1
教育視察事後研修 授業参観訪問	小学校	2回	・実施教科等：理科1 体育1
	中学校	2回	・実施教科等：国語1 保健体育1
帯同訪問	小学校	7回	・各市同行回数：五所川原市10 つがる市5
	中学校	8回	
初任者提案授業 参観訪問	小学校	5回	・提案授業実施教科等：国語1 算数4
	中学校	4回	・提案授業実施教科等：社会1 数学2 外国語1
※日程が調整できず参観できない授業もありました			

なお今年度から、鱒ヶ沢町、深浦町、板柳町、鶴田町及び中泊町の小・中学校への計画訪問は、前期と後期の2回実施しています。授業に向けての準備や説明資料や学習指導案等の作成、時間の調整など大変お手数をおかけしました。

今年度の学校訪問は、新型コロナウイルス感染症が昨年5月から第5類に移行されたことで、児童生徒の触れ合いを基盤とした集団的な活動、地域や関係機関と学校が連携・協働した体験的な活動、様々な人々との交流活動など、コロナ前の教育活動を再開した学校が多く、各学校の特色を生かした教育活動を見ることができました。ありがとうございました。

授業改善においては、小・中学校ともに「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、五所川原市・つがる市各教育委員会及び西北教育事務所から示されている授業改善の指導のポイントを参考として、取り組む学校が増えてきました。また、特別支援教育の視点から個に応じた指導を行ったり、T・Tや少人数指導を行ったりする学校が多く見られ、確かな学力の育成に向け、各校が工夫した取組を実施していることを実感しました。課題としては、多くの学校で児童生徒主体の授業づくりへ改善が図られる一方で、教師主体(教師の説明が多く児童生徒の発言が少ない)の授業が一部で見受けられました。授業においては、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力を明確にするとともに、児童生徒の興味・関心を生かした主体的な学習を展開させる場面では、教師の発問や説明を最小限に留めて、児童生徒の発言を最大限に引き出し、生かす工夫をお願いします。

生徒指導に関しては、多くの児童生徒が安心できる環境の中で、落ち着いた学校生活を送っていると捉えています。その一方で、SNSを介したいじめやトラブル、暴力行為等の問題行動や不登校等の生徒指導上の諸課題も見られます。各学校では、今後も規範意識の醸成やコミュニケーション能力の向上、主体的に判断し適切に行動する力の育成、基本的な生活習慣の確立等のため、道徳教育や生徒指導等の充実に努めてくださるようお願いいたします。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの積極的な活用についても重ねてお願いいたします。

《 令和5年度青森県学習状況調査について 》

【調査結果の概要】

1 令和5年度教科別通過率の状況 (%)

	小 学 校				中 学 校				
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	数学	理科	英語
県全体の通過率	64	63	58	62	58	46	42	44	50
西北管内の通過率	63	63	56	61	56	42	42	41	50
五所川原市	60	60	54	59	56	41	42	40	50
つがる市	69	69	62	68	58	40	37	38	53
西・北郡	63	63	54	59	56	45	44	43	47

2 西北管内の通過率と県全体の通過率との差

	小 学 校				中 学 校				
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	数学	理科	英語
令和元年度	△2	1	1	2	△1	0	△2	△1	2
令和2年度	学習に関する意識や実態の調査(質問紙調査)のみ実施								
令和3年度	△2	3	2	3	△3	△1	△1	0	△2
令和4年度	0	2	2	1	△2	△1	0	△1	△3
令和5年度	△1	0	△2	△1	△2	△4	0	△3	0

令和5年度青森県学習状況調査の結果につきましては、県教育委員会から『令和5年度学習状況調査実施報告書』が各学校にすでに送付されており、課題の把握とその対応などの活用が図られていることと思います。

西北の課題の一つである「確かな学力の育成」のためには、調査結果を分析して自校の児童生徒の学力や学習状況等の課題を明らかにするとともに、校内研修等を通して指導方法等の工夫改善に継続して取り組むことが大切です。

今後、「知識及び技能の育成」においては、有用な情報や条件に着目してそれを適切に使う力、文脈を捉えて文章や情報を正確に読み取る力、学習内容を関連付けて一般化する力、自分の考えや他者の考えなどを検討・改善して問題を解決する力などを身に付けさせるための指導の改善を図る必要があります。また、「思考力、判断力、表現力等の育成」においては、目的に応じて、複数の情報の共通点等を明らかにし、組み合わせたり関連付けたりして、整理・分析し、自分の考えをまとめ、説明する力、学習内容を日常の事象と関連付けて、考えたり、判断したりする力などを身に付けさせるためのより一層の指導の改善を図る必要があります。

《 冬季学校体育実技(スキー)講習会について 》

1月5日(金)、青森スプリング・スキーリゾートにおいて、9名の先生方が参加し、冬季学校体育実技(スキー)講習会を実施しました。経験豊富な講師陣に、スキーの技術指導やスキー教室での指導上の留意点などを丁寧に指導していただきました。悪天候のため、午前中のみで開催となりましたが、参加者からは「スキー技術に関する細かいところのアドバイスがとても参考になりました。自分の気付かない改善点を知ることができたので、さらに練習したいと思います。」「安全を考慮して半日の講習会でしたが、良い講習会でした。学校スキーの普及につながれば良いと思うので、今後も開催があれば良いかなと思いました。」などの声が寄せられました。

令和6年度は、令和7年1月7日(火)、青森スプリング・スキーリゾートでの実施を予定しています。初心者の方ももちろん、スキー指導のポイントを知りたいという方も大歓迎です。まだまだ先の話ではありますが、多くの先生方の参加をお待ちしております。次年度に向け、今から御検討願います。

校務御多忙なところ、講師を引き受けてくださった4名の先生方に感謝申し上げます。

【冬季学校体育実技(スキー)講習会 講師】

中泊町立小泊小学校	教頭	三橋 孝行	氏	(SAJ公認指導員)
つがる市立穂波小学校	教諭	杉森 正任	氏	(SAJ公認指導員(SAJスキー技術員))
つがる市立木造中学校	教諭	藤元 和華子	氏	(SAJ公認指導員(SAJスキー技術員))
鶴田町立鶴田小学校	教諭	杉森 龍	氏	(SAJ公認指導員)



《西北管内教員派遣研修(大館市)について》

○ 目 的

- 1 大館市内の小・中学校が進める「大館型授業（響学）」の特色である「児童生徒の主体的な学び合いを核として展開する授業」の取組を参考にして、児童生徒一人一人の「学びの伴走者」としての教師の授業力向上に資する。
- 2 大館市内の小・中学校が進める「大館ふるさとキャリア教育」の取組を参考にして、児童生徒一人一人が郷土に誇りと愛着をもって学び、自己の将来とのつながりを見通しながら「生きる力」を育むことができるよう、キャリア教育の指導力向上に資する。

○ 期 日 11月9日(木)

○ 派遣対象者 西北管内の令和3年度新規採用教諭 5名参加

○ 訪問先 大館市立山瀬小学校 大館市立田代中学校

秋田県大館市は、平成23年から、未来創世戦略として、ふるさとを担う気概と能力を備えた「未来大館市民」を育成するため、「大館ふるさとキャリア教育」に取り組んできました。また、ふるさとの未来を切り拓く総合的人間力を「おおだて型学力」とし、「主体的・対話的で深い学び」に至る授業を実現するため、「共感的・協働的な学び合い」をテーマに、優れた指導実践を積み重ねているのが大館市の教育です。

その大館市へ11月9日(木)、新規採用3年目の5名の先生方が参加し、教育に関する視察研修を実施しました。山瀬小学校では、「共感的・協働的に学び、自分の思いや考えを豊かに表現する児童の育成」を目指し、児童が学習リーダーとなり、自分の思いや考えを本音で交流する児童主体の学習活動を参観することができました。田代中学校では、「未来につながる確かな学力の育成」を目指し、共感的・協働的な学び合いの充実を図る「樹林タイム」（自分の考えを出し合う、深める・広げる）の設定、学び合うための学習形態・座席配置の工夫、学びの質を高めるICT活用など、生徒を活躍させるための様々な取組を参観することができました。

参加者からは、「山瀬小学校の「たけのこタイム」は児童の話合いが更に活発になり、全員が一体となって、みんなが納得できるゴールへ向かおうとする素晴らしい場面がありました。」「田代中学校の「樹林タイム」が充実していて、数学を参観した時には、誤答を生徒同士で確認し合い、お互いが納得した形で学び合っていた姿に感動しました。」などの声が寄せられました。

事後研修として、視察後のレポート報告及び勤務校において研修の成果を踏まえた提案授業を実施しました。

《 令和5年度の初任者研修について 》

1 赴任時研修

○期日 4月3日(月)

○会場 五所川原合同庁舎1階C会議室

○内容 ・オリエンテーション

・辞令交付式

・講話 「青森県の教育と初任者に期待すること」 西北教育事務所 舘舘 大場 康之

・説明Ⅰ「教職員の服務・福利厚生について」 西北教育事務所 主査 福田 義明

・説明Ⅰ「令和5年度初任者研修概要」 西北教育事務所 舘舘 菊地 和恵



2 示範授業研修

- 期日 6月6日(火)
- 会場 五所川原市立五所川原第三中学校
- 内容 ・授業参観



授業者：五所川原市立五所川原第三中学校 教諭 宮田 陽 氏
教科・単元名：数学・「平方根」(3学年)

- ・研究協議及び研修のまとめ

3 一般授業研修Ⅰ

- 期日 8月17日(木)
- 会場 五所川原合同庁舎1階A及びC会議室
- 内容 ・説明「学習指導案の作成に係る留意点」 西北教育事務所 樽埜 菊地 和恵
・学習指導相談 (参加者全員と個別による相談)
・演習 学習指導案の作成



作成教科 小学校 国2、社1、算7、外国1

中学校 国1、社3、数2、理1、音1、体1、外国1

- ・研修のまとめ

4 特別活動研修

- 期日 9月28日(木)
- 会場 深浦町立深浦小学校
- 内容 ・授業参観



授業者：深浦町立深浦小学校 教諭 川口 友美 氏

議題名：学級活動「修学旅行の報告会の計画を立てよう」(6学年)

- ・研究協議及び研修のまとめ

5 一般授業研修Ⅱ

- 期日 1月10日(水)
- 会場 五所川原合同庁舎1階A及びC会議室
- 内容 ・実践発表「研究授業を振り返って」(校種別)
・研究協議①「研究授業における成果と課題」(校種混合グループ別)
・研究協議②「これまでの実践を振り返って」(全体)
・研修のまとめ「本日の研修を振り返って」



6 まとめ研修

○期日 2月15日（木）

○会場 五所川原合同庁舎1階A会議室

○内容 ・講義「子どもと向き合い成長を続ける教師を目指して」

西北教育事務所 樽埜 菊地 和恵

- ・発表「初任者研修で学んだこと～私が目指す教師像～」(初任者全員)
- ・講話「これからの教師に期待すること」 西北教育事務所 齋藤 大場 康之
- ・振り返り
- ・先輩教員(採用2年目)とのオンライン交流会

2月15日（木）、五所川原合同庁舎において、令和5年度の初任者研修「まとめ研修」を実施しました。今年度1年間における校内や校外での多くの学びの総まとめとして、初任者一人一人から、「初任者研修で学んだこと～私が目指す教師像～」と題して発表がありました。「こどもと一緒に学ぶ教師」「安心感を与えられる教師」「生徒と共に挑戦し続ける教師」「こどもにとって楽しい授業ができる教師」等のたくさんの目指す教師像が具体的に出され、1年間の学びの成果と、これからの教員生活への活力を感じました。

また、先輩教員とのオンラインによる交流会では、令和4年度採用の先生方からのメッセージをいただきました。メッセージには、初任時年度と2年目の違い、授業における指導のポイント、こどもとの上手な関わり方、職場での人間関係づくり、仕事と生活のバランスについてなど、初任者の先生方にとって参考となる内容がたくさんありました。御多忙のところ、初任者の目線から適切なアドバイスや激励、メッセージを贈ってくださった13名の先生方に感謝申し上げます。

この1年間、初任者の指導・助言に当たられました校長先生はじめ、指導教員の皆様、示範授業研修・特別活動研修で授業等を公開してくださった先生方、関係の皆様方に心より感謝申し上げます。

